- 📥 お引き合いありがとうございます

当社では、下記のような流れにて、開発を行わさせていただいております。

お引き合い

お客様からのご要望の概要をお聞きして、システム構築の為の下準備を行います。

■期間と作業内容

週1回・2時間程度の打ち合わせを2~3回ほど行いご要望をお聞きします。 通常2~3週間後に、調査立案の為の計画と予算を明確にした調査立案計画書を 提示させていただきます。

■詳細資料

見本として「調査立案計画書(見本)」を用意しております。 また、当社の開発協力体制として「開発協力体制」「調査立案概要説明」もご覧く ださい。

価格

無料

訓 調査立案

構築するシステムがはたす役割を明確化し、現行システムを統合した、より高度 でライフサイクルの長いシステムを開発するための構想を立案します。

作業内容

当社では、御社と共同で、システム提案書という形でまとめさせていただきます。 通常このフェーズの下記のような手順で行います。

①問題領域の調査 ②現行業務の調査 ③システム構想立案 ④提案

■詳細資料

見本として「システム提案書(見本)」を用意しております。

価格

お客様のご要望、構築するシステムの規模により大きく変動します。最終的な 価格見積もりは、このフェーズで作成するシステム提案書の中で明確にします が、目安として、調査立案での作業は50~300万円程度をご想定ください。 この費用は、システム開発まで進んだ場合は、システム全体の費用に含まれます。

開発

調査立案段階で計画された業務について、開発すべきニーズを分析し新業務機能を 確定し、開発します。

作業内容

基本概要設計 詳細設計 プログラム開発

詳細資料

「開発協力体制」のフェーズ3・4・5・6をご覧ください。

保守

時代にあったシステムとして運用していく為に必要な改造を随時行い、息の長いシステムとします。

作業内容

1年間無償保証となります。

ただし、新機能追加・修正につきましては、別途お見積もりとなります。

2年目以降は保守契約による保守が望ましい形です。この場合は、システム価格の1割程度が年間保守料となります。